

長崎県立島原高等学校 英語科 CAN-DOリスト (令和2年度版)

		学 習 到 達 目 標				
技能	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと	
評価材料 時期	<ul style="list-style-type: none"> 授業中の活動状況 定期考査におけるリスニングテスト インタビューテスト テキストCDを用いたShadowingやDictation 	<ul style="list-style-type: none"> 授業中に行うQ&A 定期考査 音読テスト テキストを用いた速読活動 	<ul style="list-style-type: none"> ALTまたはJTEによるインタビューテスト 授業中の活動状況(ペアワーク等) テキストを用いたStory Retelling 	<ul style="list-style-type: none"> ALTまたはJTEによるインタビューテスト 授業中の活動状況(ペアワーク等) 授業中のスピーチ発表(原稿あり/即興) 	<ul style="list-style-type: none"> 授業中の活動状況 課題英作文の提出 定期考査における自由英作文 テキストを用いたSummary 	
1年前期	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTの英語による指示が理解できる。 ②ALTIによる自己紹介等の内容をほぼ理解できる。 ③コミ英Ⅰの教科書レベルの英文を120wpm程度の速さで聞いて、おおよその内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①広告やチラシなどの実用的な文章を読み、必要な情報を探し出すことができる。 ②コミ英Ⅰの教科書レベルの英文を70wpm程度で速読し、おおよそ理解できる。 ③コミ英Ⅰの教科書本文を、チャンクの区切りを意識して100wpm程度で音読ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①英語で簡単な自己紹介のやり取りができる。 ②夢や好き嫌い・興味のあることなど、おたがいのことについて英語でやり取りができる。 ③相手の話した内容について、簡単な質問をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①原稿を見ずに英語で簡単な自己紹介ができる。 ②夢や好き嫌い・興味のあることなど、自分自身のことについて30語程度の英語で説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①自分自身についての紹介文を簡単な英語で書くことができる。 ②夢や好き嫌い・興味のあることなど、自分自身のことについて40語程度の英語で書くことができる。 ③コミ英Ⅰの教科書において、各パートの各段落を英語1文で要約することができる。 	
1年後期	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTが話す身近な話題について、おおよその内容を理解できる。 ②コミ英Ⅰの教科書レベルの英文を120wpm程度の速さで聞くことができる。 ③コミ英Ⅰの教科書において、100語程度の内容理解済みの英文を、ほぼ正確にシャドーイングできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①コミ英Ⅰの教科書の英文を読み、各段落のキーワードを見つけることができる。 ②コミ英Ⅰの教科書レベルの英文を70wpm程度で速読し、概要を理解できる。 ③コミ英Ⅰの教科書本文を、チャンクの区切りを意識して110wpm程度で音読ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTからの日常生活についての簡単な質問に英語で答えることができる。 ②自分の住んでいる地域や長崎について英語でやり取りをすることができる。 ③コミ英Ⅰの教科書の内容について、相手に英語で簡単な質問をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①自分の住んでいる地域や長崎について40語程度の英語で話をするができる。 ②コミ英Ⅰの教科書の内容について、相手に英語で説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①手紙や電子メールなど、自分の近況について簡単な英語で書くことができる。 ②身近な話題について、20分程度で60語以上の英文を書くことができる。 ③コミ英Ⅰの教科書において、各パートの各段落を10語以上の英語1文で要約することができる。 	
2年前期	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTがスピードに配慮し、はっきりした発音で話をすれば、おおよその内容を理解できる。 ②教科書のリスニング活動に出てくる10文以内の話や会話を聞いて理解できる。 ③コミ英Ⅱの教科書において、150語程度の内容理解済みの英文を、ほぼ正確にシャドーイングできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①コミ英Ⅱの教科書レベルの物語文を、各段落の要点を理解しながら読むことができる。 ②コミ英Ⅱの教科書レベルの英文を80wpm程度で速読し、概要を理解できる。 ③コミ英Ⅱの教科書本文を、チャンクの区切りを意識して120wpm程度で音読ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTと身近な話題について簡単なやり取りができる。 ②コミ英Ⅱの教科書の内容について、相手に英語で簡単な質問をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①身近な社会的な出来事について、自分の考えを50語程度の英語で述べることができる。 ②コミ英Ⅱの教科書の内容について、相手に英語で説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①身近な社会的な出来事について、自分の意見を簡単な英語で書くことができる。 ②社会的な出来事について、自分の立場を明確にして70語以上の英語で書くことができる。 ③コミ英Ⅱの教科書において、各パートを40語程度の英語で要約することができる。 	
2年後期	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTがはっきりとした発音で話をすれば、おおよその内容を理解できる。 ②コミ英Ⅱの教科書レベルの英文を130wpm程度の速さで聞くことができる。 ③コミ英Ⅱの教科書において、200語程度の内容理解済みの英文を、ほぼ正確にシャドーイングできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①コミ英Ⅱの教科書レベルの論説文を、各段落の要点を理解し主題文を特定できる。 ②コミ英Ⅱの教科書レベルの英文を90wpm程度で速読し、概要を理解できる。 ③コミ英Ⅱの教科書本文を、チャンクの区切りを意識して130wpm程度で音読ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTと身近な話題や学校生活について簡単なやり取りができる。 ②友人の英語によるスピーチを聞いて、質問を英語ですることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①修学旅行等での活動内容やその感想について60語程度の英語でスピーチをすることができる。 ②友人の英語によるスピーチを聞いて、他の友人に英語で説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①社会的な出来事について自分の意見を簡単な英語で書くことができる。 ②修学旅行等の活動内容について構成を考えてまとめ、感想を書くことができる。 ③コミ英Ⅱの教科書において、各パートを50語～60語程度の英語で要約することができる。 	
3年前期	<ul style="list-style-type: none"> ①英語のネイティブスピーカーがはっきりとした発音で話をすれば、おおよその内容を理解できる。 ②教科書のリスニング活動に出てくる10文以上の長さの英語を聞いて大筋なら内容を理解できる。 ③コミ英Ⅲの教科書において、250語程度の内容理解済みの英文を、ほぼ正確にシャドーイングできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①コミ英Ⅲの教科書レベルの論説文を、各段落の要点を理解し主題文・具体例等を区別できる。 ②コミ英Ⅲの教科書レベルの英文を100wpm程度で速読し、概要を理解できる。 ③コミ英Ⅲの教科書本文を、チャンクの区切りを意識して130wpm程度で音読ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ALTとある程度自然に会話を続けることができる。 ②時事的な問題について、賛成反対の意見とその理由についてやり取りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①時事的な問題について、賛成反対の意見とその理由を70語程度の英語で述べることができる。 ②コミ英Ⅲの教科書において、その内容をキーワードとなる単語のメモを見ながら英語で聞き手に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①与えられたトピックについて辞書を使わずに自分の意見を簡単な英語で書くことができる。 ②時事的な問題について、自分の意見や感想を論理的に整理し、段落構成を意識して100語以上の英語で書くことができる。 ③コミ英Ⅲの教科書において、英文の内容理解後、それに対する意見や感想を70語以上の英文で書くことができる。 	
3年後期(卒業時)	<ul style="list-style-type: none"> ①英語のネイティブスピーカーがはっきりとした発音で話をすれば、概要をほぼ正確に理解できる。 ②コミ英Ⅲの教科書レベルの英文を130wpmの速さで聞くことができる。 ③大学入試センター試験リスニング第4問レベルの英文を、大筋で内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①コミ英Ⅲの教科書レベルの論説文を読み、複数の段落間のつながりや文全体の構成を理解できる。 ②国公立大標準レベルの英文を100wpm程度で読むことができる。 ③コミ英Ⅲの教科書本文を、チャンクの区切りを意識し140wpm程度で音読ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①英語のネイティブスピーカーに対して、日本の文化等について簡単にやり取りができる。 ②時事的な問題について、自分の立場を明確にして、英語で論理的なやり取りができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①時事的な問題について、自分の立場を明確にして、80語以上の英語で論理的に意見を述べることができる。 ②読んだり聞いたりした内容について説明したり、意見を述べたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①与えられたトピックについて辞書を使わず自分の意見を英語で書くことができる。 ②時事的な問題について、自分の意見や感想を論理的に整理し、段落構成を意識して150語以上の英語で書くことができる。 ③コミ英Ⅲの教科書において、英文の内容理解後、それに対する意見や感想を80語以上の英文で書くことができる。 	
【数値目標】						
①授業における教員の英語使用の割合 (70%)						
②授業において生徒による言語活動が占める時間の割合 (70%)						
				注) コミ英Ⅰ:コミュニケーション英語Ⅰ		
				コミ英Ⅱ:コミュニケーション英語Ⅱ		
				コミ英Ⅲ:コミュニケーション英語Ⅲ		